

助成受給団体	いわき市南台双葉町応急仮設住宅自治会
事業の名称	南台仮設住宅の安全安心を守る事業
実施期間	平成24年8月1日～平成25年2月28日
<b>事業内容</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 仮設住宅内交差点にストップマークを貼り、事故防止の呼びかけをした。</li> <li>2. 防犯ののぼりを掲げたり、広報車放送をしたりして防犯や事故防止などの広報活動をした。</li> <li>3. 地域の防犯パレードへ参加し、地域の人との連携を図った。</li> <li>4. 自治会、警察、地域のボランティアと各戸訪問し、防犯や事故防止を呼びかけた。</li> <li>5. 毎週金曜日「健康吹き矢教室」を開催し、親睦を図った。</li> <li>6. 警察や地域パトロール隊と密に連絡を取り合い、防犯に努めた。</li> <li>7. 警察主催の「防犯教室」に参加した。</li> <li>8. 「自治会だより」を通して防犯に努めた。</li> </ol>	
<b>事業の成果</b>	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自治会、警察、地域nボランティアの方々と協力し合って高齢独居者宅だけでなく各戸訪問活動をし、振り込め詐欺等の被害防止のための広報活動に努め、被害を未然に防ぐことが出来た。</li> <li>2. 「健康吹き矢教室」を開催し、地域住民と仮設居住者との絆を深めると共に健康増進を図る事が出来た。</li> <li>3. 警察と協力して犯罪被害から守る防犯教室を実施し、啓もうを図り、安心・安全な生活に努めた。</li> <li>4. 防犯などののぼり旗を掲げ、意識を高揚したり、車に拡声器を取り付け、各家庭に広報活動を通じて周知徹底することが出来た。</li> <li>5. 自治体の役員もユニフォームを着ることにより、積極的に行動することが出来た。</li> </ol>	
<b>今後の課題</b>	
<p>子ども達や若者達へも「防犯教室」や「防災教室」などへ関心を高める方法を工夫したい。 マンネリ化しないような活動のあり方を考え防犯に努めるようにしたい。 地域の方々との交流を通して密接な連携を図り、協力して運動を進めていきたい。</p>	

